

# 歴史スポットマップ

～下丸子・武蔵新田編～

注目ポイント！  
川や用水の歴史

文化財担当  
令和3年



● 文化財の位置

ろくごうようすい  
六郷用水  
南北引き分け①

千鳥町駅

下丸子駅

北堀

南堀

蓮光院の  
武家屋敷門

俗称 頓兵衛地蔵②

武蔵新田駅

みょうれんづか  
妙蓮塚③  
(三体地蔵)

多摩川旧流路

新田神社④

十寄神社⑤

延命寺⑥

遍照院の  
供養塔群

矢口渡駅

〔矢口の渡し跡〕  
中世から昭和24年(1949)まで利用されていた渡し場です。多摩川の流路は何度も変わっており、南北朝時代には頓兵衛地蔵と妙蓮塚の間を流れていたと考えられます。平賀源内作の浄瑠璃「神霊矢口渡」の舞台として、有名になりました。

〔円心寺の庚申供養塔〕  
江戸時代の寛文12年(1672)に、地元の古市場村の人々が建てたもので、青面金剛像を彫った庚申塔としては区内最古です。古市場村はのちに多摩川の流路変動により川崎市側と分断され、大田区側の矢口町大字古市場は蒲田区に編入された際、古市町に変更されました。

円心寺

矢口の渡し跡

多摩川

## 豆知識

### “散歩でフレイル予防”

「フレイル」とは体力や気力、認知機能などからだやこころの機能(はたらき)の低下によって要介護におちいる危険性が高まっている状態のことを言います。  
「フレイル予防」に取り組み、健康寿命の延伸をさせましょう。そのためには毎日の運動も欠かせません！ぜひ歴史を学びながら、フレイル予防に取り組んでみませんか？